

そ う す い

# 奏翠

—音楽と自然が奏でる まちのしるし—

「奏翠」は、音楽奏でる「奏」と自然や緑を表す「翠」を重ねた名である。

音と緑が調和し、人々が集い交わる場でありたいという願いを込めるとともに

JR松山駅が移動のための場所から、人々が立ち止まり憩う場所になることを願い名付けた。

# 設計主旨

音楽は、性別や国境、年齢の垣根を超えて、人の心に届く。その音が、風や光、緑と同じように日常の中に自然と存在していたなら、まちは今より居心地のよい場所になるのではないだろうか。

松山市では中心となる駅周辺の再開発が進められているが、JR松山駅周辺は電車を待つための場所や人が滞在できる空間が少なく、通過点として利用されることが多いと感じた。そこで、駅前という誰もが行き交う場所に音楽ホールを中心とした複合施設を計画し、人が自然と滞在したくなる新たな拠点をつくることを目指した。

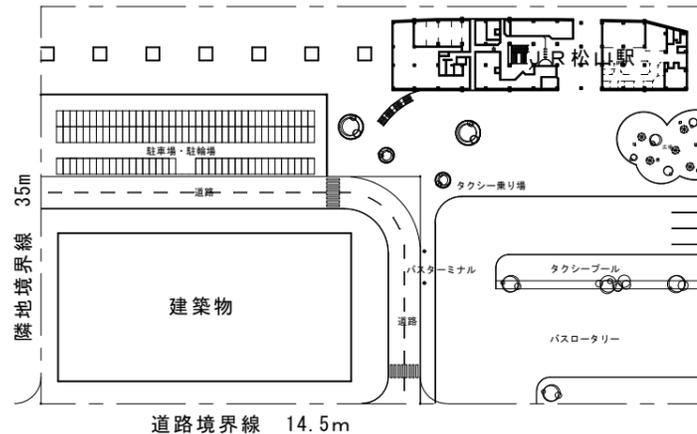
計画する音楽ホールは、クラシック音楽を主としながらも、舞台や座席を可変とすることで、ミュージカルやコンサートなど幅広い演目に対応できるホールにしている。また、建物全体にテラスや植栽を取り入れ、来場者が音楽だけでなく、愛媛の豊かな自然を感じながら過ごせる空間を計画した。駅前にありながらも、緑に包まれた落ち着いた環境を目指している。

ホールは2階以上に配置し、1階にはショッピングモールやカフェを設けることで、公演の有無に関わらず人が集まる場とした。さらに、駅の2階から渡り廊下で建物を繋ぐことで、駅と施設をスムーズに利用できる動線を計画している。

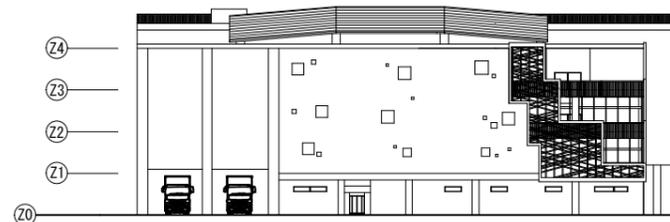
この設計では、音楽や自然を「行くもの」から「そこにあるもの」に変えるという試みがある。駅前という日常の場に取り入れることで、どちらも身近で体験しやすい存在として感じられるようにしたい。また、地元・愛媛の魅力を発信し、多くの人に愛される愛媛の中心拠点となることを願う。

# 建設予定地

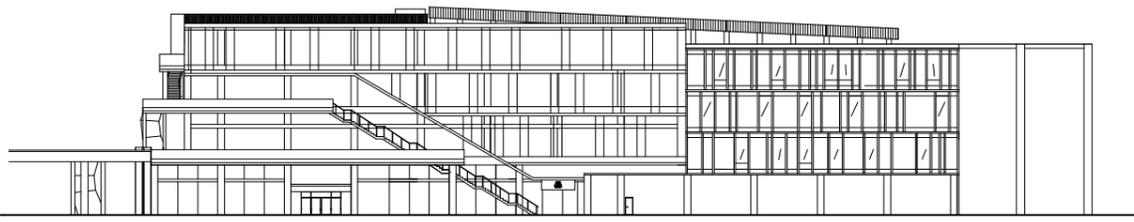
松山市は愛媛県の県庁所在地で、人口約50万人を有する四国有数の都市である。松山城や道後温泉に代表される歴史文化に加え、俳句文化や柑橘類などの特産を背景に、市民文化と観光が共存する都市であり、文化・交流拠点の整備が求められている。



配置図 S=1/1700



南立面図 S=1/600

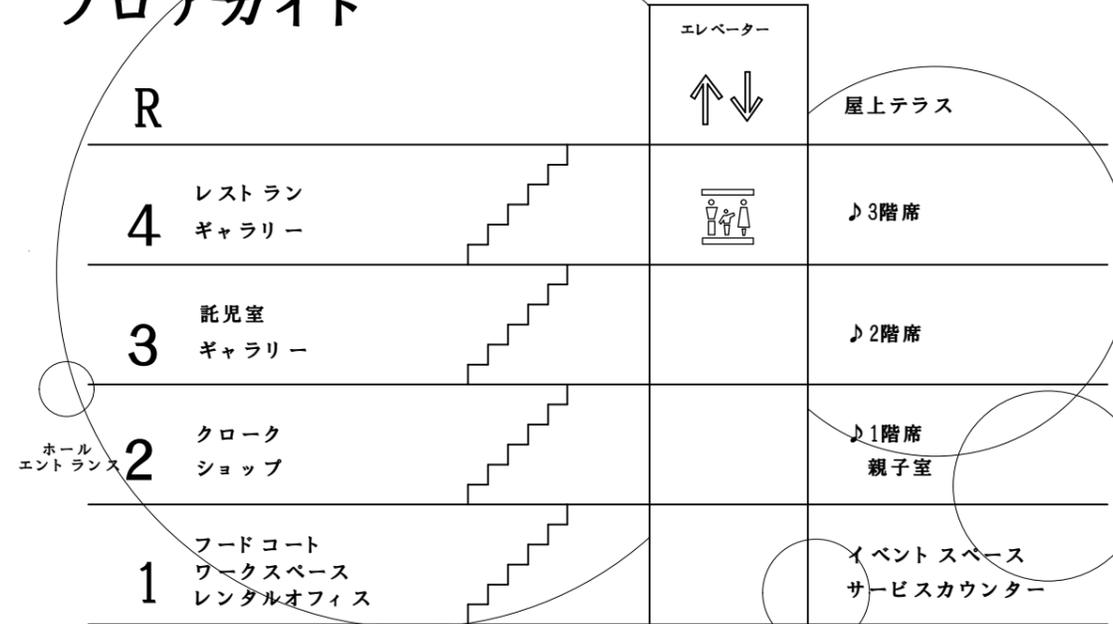


西立面図 S=1/600



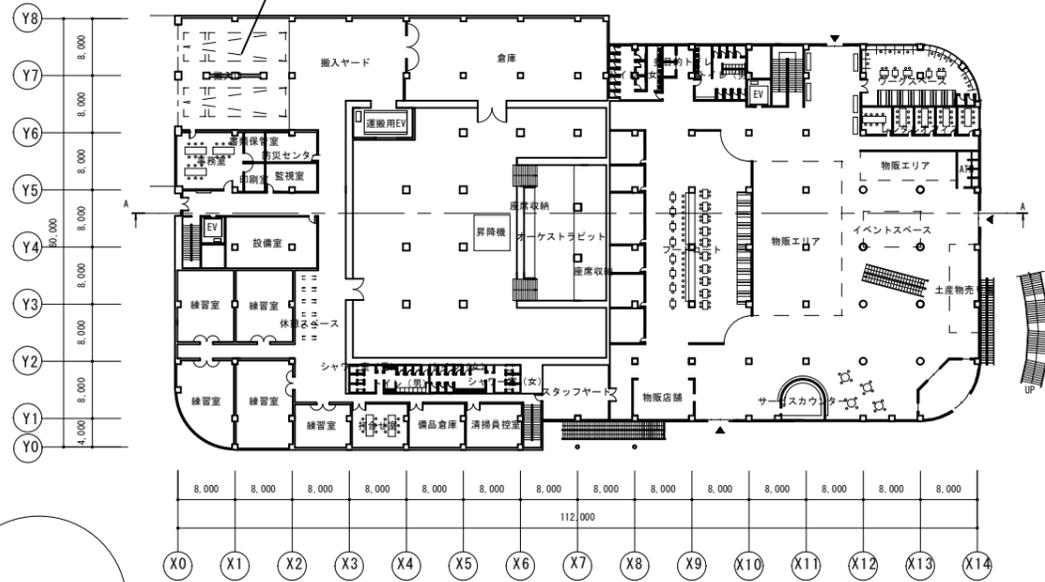
北立面図 S=1/300

# フロアガイド



### 舞台を支える搬入動線

舞台装置や機材運搬を想定し、複数台のトラックに対応した搬入口に  
 1階搬入口は、多様な運搬ニーズに対応可能で、荷物は直接倉庫に保管  
 することも、大型機材はステージした昇降機を介して直接ステージに上  
 げることも可能



1階平面図 S=1/700

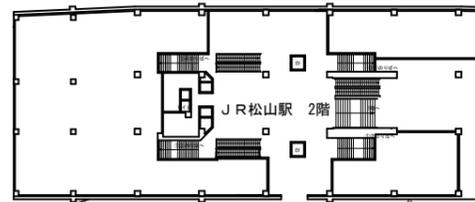
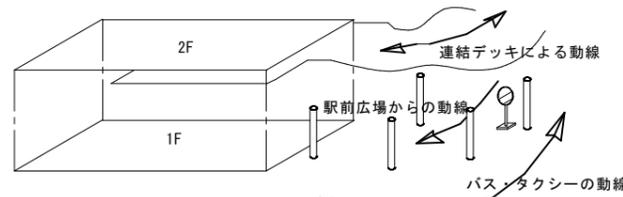
## 動線の構成

### 1階 駅前広場

- ① 1階を駅前広場とし、バス・タクシー・歩行者の動線を集約
- ② 駅前の人の流れを受け止める広場に

### 2階 連結デッキ

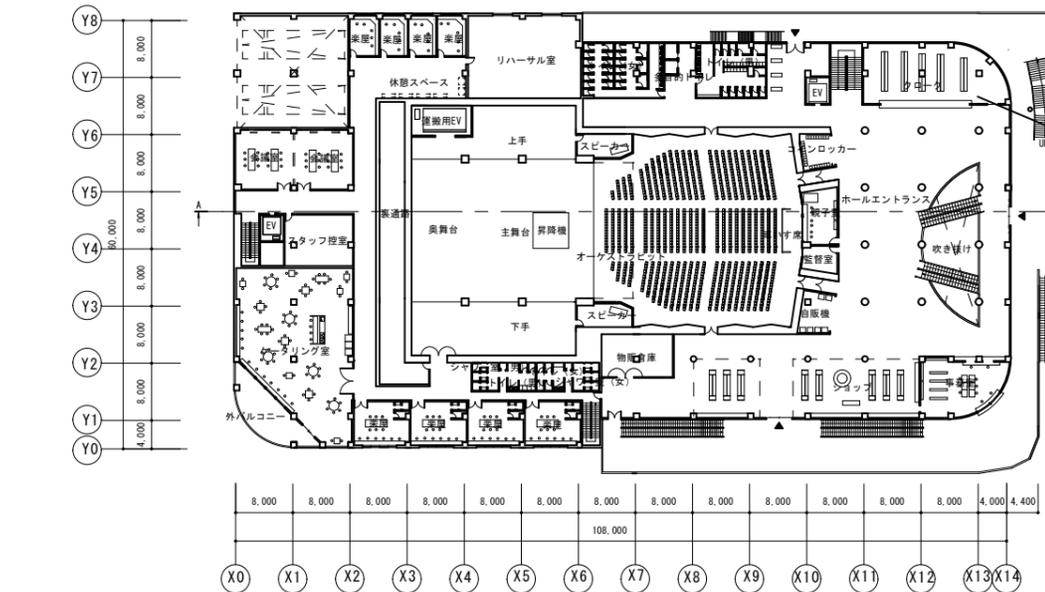
- ① JR松山駅と音楽ホールを直接結ぶ連結デッキ
- ② 駅からホールへスムーズにアクセスできる構成
- ③ 都市や電車を眺めながら移動できるデッキレベルの空間



### 街の流れをつなぐ連結デッキ

駅2階レベルでホールと駅をつなぐデッキを設けると同時に  
 下部に雨天時の歩行動線を確保し、状況に応じた移動が可能に

- ① 駅2階とホールを直結  
来場者が混雑や雨天を避けてスムーズにアクセス可能
- ② 緑との調和  
ところどころ木が飛び出しており、自然の景観を楽しむ
- ③ 立体的な都市体験  
デッキの上から街の様子や下を通る車やバスを眺められる
- ④ 鉄道・都市景観の眺望  
JRや路面電車を眺められ、都市の動きを体感できる



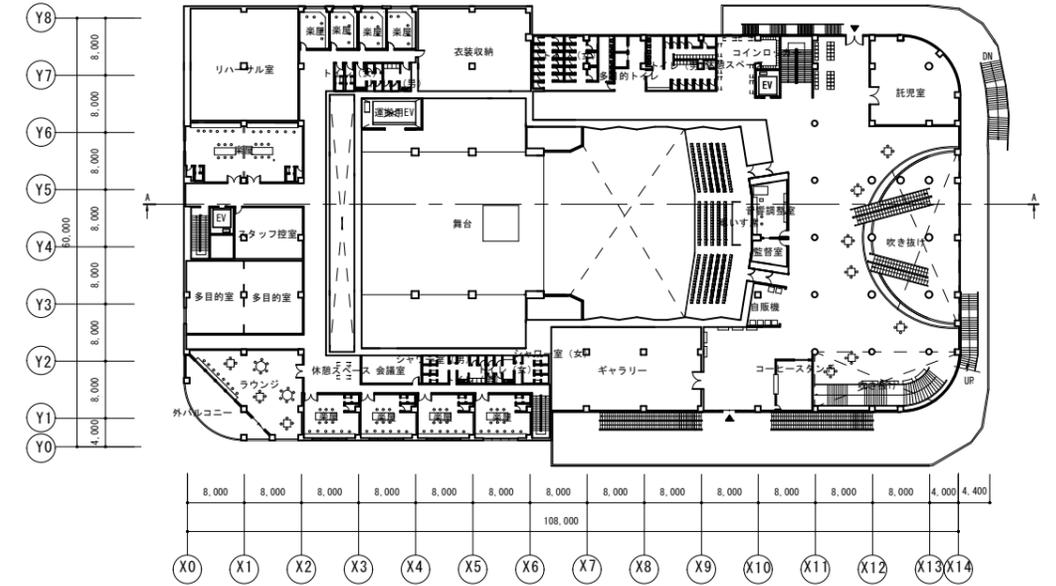
2階平面図 S=1/700

### エントランス直結のクローク

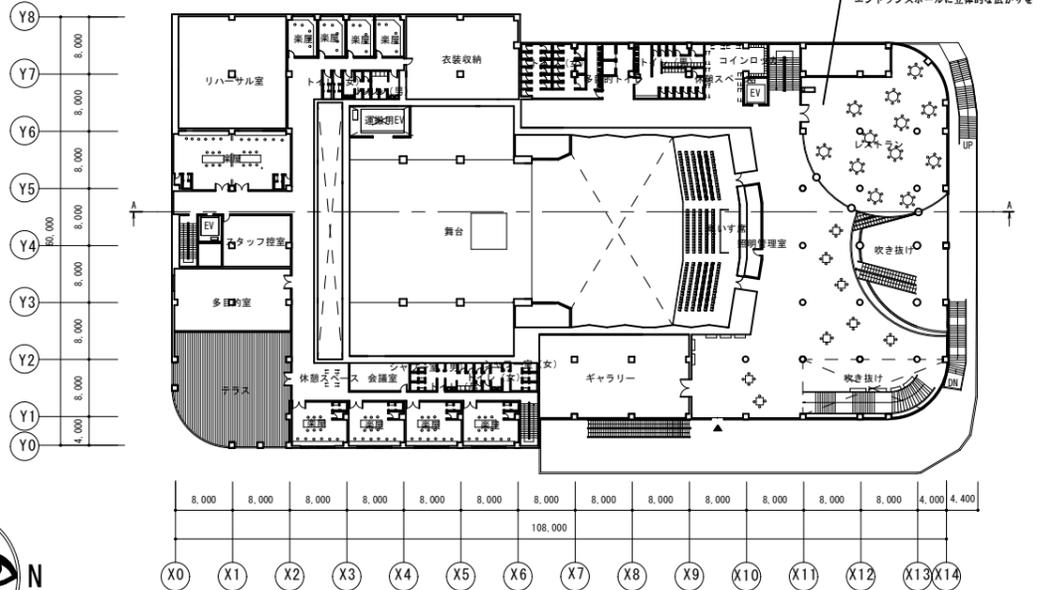
エントランスホールに直結したクロークにすることで、  
 公演前後の人の混雑を防止、スムーズな動線に

### 子育て世代に配慮した託児室

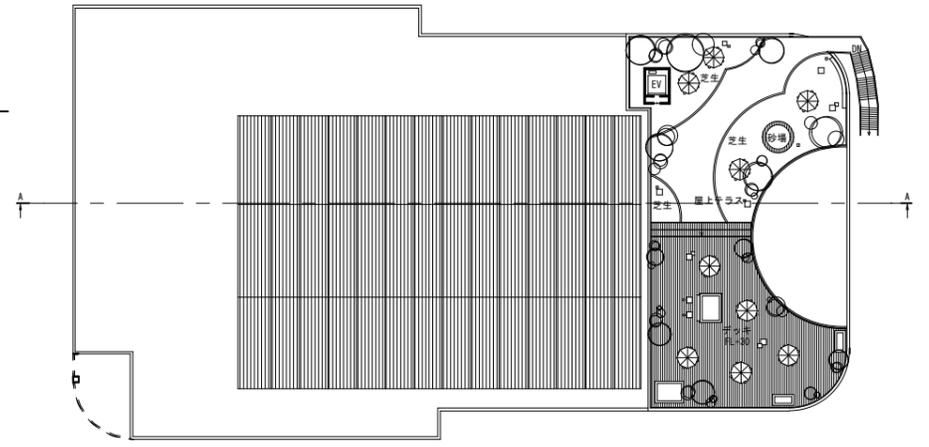
公演中に利用できる託児室を設け、子供連れ  
 でも音楽ホールを利用しやすい環境に



3階平面図 S=1/700



4階平面図 S=1/700



屋上平面図 S=1/700

### 浮遊するレストラン

吹き抜け空間に浮かぶようにレストランを配置し、  
 エントランスホールに立体的な広がり

## 公演前後のリフレッシュ空間

関係者やスタッフが公演の合間に利用できる  
楽屋に隣接した関係者専用のテラス

部分的に斜めの格子を設けることで、  
外部からの視線を遮りつつ、おしゃれな表情に



東立面図 S=1/300

## 外階段による立体動線計画

外階段を多く配置することで、  
建物内に閉じない立体動線を形成し、  
駅前広場やテラスと連続する開かれた建築に

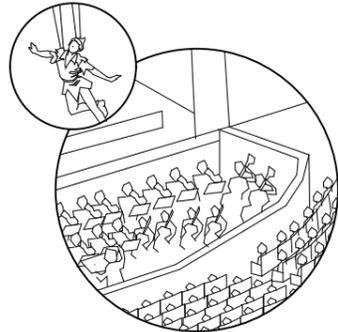
## 音楽ホール

可動ステージ（オーケストラピット・昇降対応）  
多様な演目に対応可能なホール構成  
立体動演出に対応できる舞台機構

### 客席構成

1階席 1240席  
2階席 300席  
3階席 300席  
合計 1840席  
(各階車いす席4席)

各階に車いす席を分散配置  
多様な観覧位置を選択できる構成



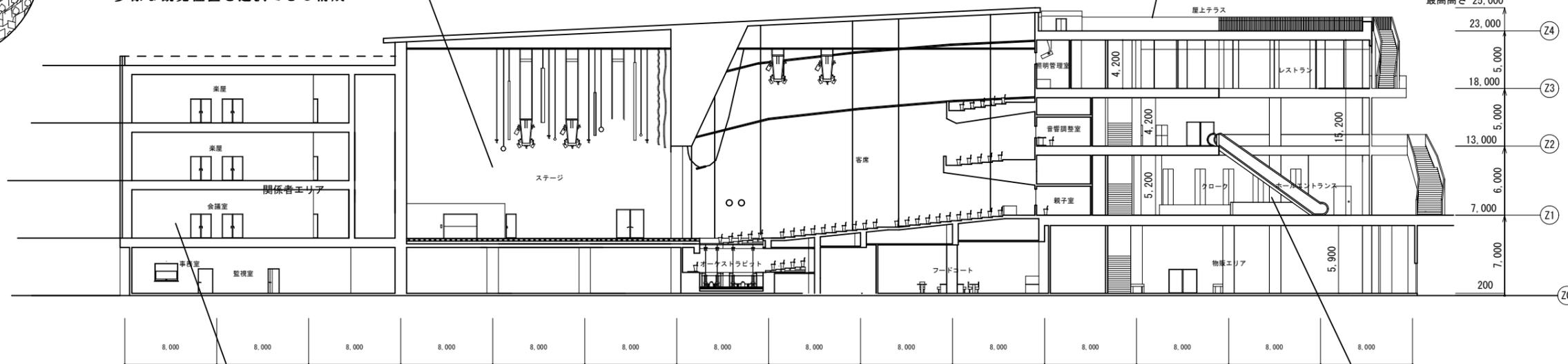
## 街に溶け込む緑の外観

外壁やテラスに植栽を取り入れることで、建物全体に  
自然の印象を与え、街並みとの調和を

## 芝生とデッキによる屋上テラス

芝生とデッキからなる屋上テラスとし、砂場やパラソル  
付きの席を設けた多世代が過ごせる屋外空間に

- ①都市の景観を楽しむ  
高さを生かして街並みや駅前広場を見渡せる
- ②緑と調和した空間  
屋上に植栽や芝生を配置し、自然を感じられる
- ③多目的利用可能  
休憩・交流・小規模イベントなどに対応



A-A断面図 S=1/300

## 柔軟に使える楽屋&会議室

可変式の楽屋・会議室を設け、パーティションや  
可動家具で空間を分割・統合できるようにするこ  
とで、用途に応じた柔軟な利用が可能に

## 吹き抜けエントランスホール

吹き抜けとしたエントランスホールを建物の中心に  
据え、駅や広場からの人の流れを受け止める空間に

